



会社名 武田薬品工業株式会社
代表者 代表取締役社長 長谷川閑史
(コード番号 4502 東証第1部)
報道関係問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部
Tel 03-3278-2037

News Release

2012 年 5 月 28 日

高血圧症治療剤アジルバ®錠の日本における発売について

当社は、本日、高血圧症治療剤「アジルバ®錠」(一般名:アジルサルタン、以下「アジルバ」)を発売しましたのでお知らせします。

アジルバは、当社が創製した新規アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬(ARB)であり、血圧を上昇させるホルモンであるアンジオテンシンⅡの働きを阻害し、1日1回の経口投与で持続的な降圧効果を示します。発売用量は、アジルバ錠 20 mg と同錠 40 mg です。

国内で実施した4つの臨床第3相試験のうち、「プロプレス®錠」(一般名:カンデサルタン シレキセチル、以下「プロプレス」)を対照とした多施設二重盲検比較試験※では、Ⅰ度またはⅡ度(軽～中等症)の高血圧症患者 636 例を対象にアジルバの有効性および安全性を検討しています。その結果、アジルバは、座位拡張期血圧の評価において、プロプレスよりも統計学的に有意に高い降圧効果を示しました。また、24時間自由行動下血圧測定(ABPM)による評価においても、24時間・昼間・夜間平均血圧、ならびに早朝血圧で統計学的に有意に高い効果を示し、安全性・忍容性についてはプロプレスと同等でした。

当社の医薬営業本部長 岩崎真人は、「高血圧は、脳血管疾患や心筋梗塞を始めとする、あらゆる循環器疾患の主要なリスク因子です。日本高血圧学会の『高血圧治療ガイドライン(2009 年)』によると、日本国内における高血圧の患者数は約 4000 万人にのぼり、そのうち半数以上が十分な治療を受けていないと推定されています。より厳格な血圧管理が求められる中、当社は、強力かつ持続的な降圧効果を有するアジルバが新たな治療オプションになるものと確信しています。日本の患者さんや医療関係者の皆さんにアジルバをお役立ていただけるよう、情報活動に鋭意取り組んでまいります」と述べています。

アジルバの 2012 年度売上高見込みは 35 億円であり、2012 年 5 月 11 日に公表した当社の 2012 年度連結業績予想に含まれています。

※ Rakugi H, Enya K, Sugiura K, et al. Comparison of the Efficacy and Safety of Azilsartan with that of Candesartan Cilexetil in Japanese Patients with Grade I-II Essential Hypertension: A Randomized, Double-blind Clinical Study. Hypertens Res (in press)

以上